

## 講義シラバス

科目名	プロフェッショナルへの道Ⅲ	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	美容師科	コース				学年	2年生		
講師名	加藤 雅子	講師 プロフィール	札幌大学地域共創学群英語専攻にて英語と中国語を学び、卒業後、中国広東省にある専門学校日本語学科にて専属講師として3年間勤める。コロナの影響を受け日本へ帰国し、一般企業に務めた後、現在に至る。						
<b>【授業を通じての到達目標】</b>									
1年後の自分のなりたいビジョンを明確にし、目標に向かって自ら考え行動することで就職内定に繋げることができる。 社会人の仕組みやマナーを理解し、職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力、対応力を身につける。									
<b>【学習内容】</b>									
就職活動についてのマナーや具体的なビジョンをグループディスカッションを通して考え行動する。 社会人の仕組みやマナー、働くということを業界講話などからイメージし目的を理解し、自身の目標を組み立てるようにする。									
<b>【使用教科書・教材・参考図書】</b>					<b>【授業時間外における学習・宿題・課題など】</b>				
筆記用具・ノート・プリントなど(各単元ごとに担任が準備する)									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/17) (4/19)	【到達目標】 ・学校生活についてのルールを再確認して理解することができる ・目標設定 ・年間スケジュール作成				⑨ (6/19) (6/21)	【到達目標】 ・「企業人として遵守すべき規範」 社会組織/企業犯罪/情報漏洩			
② (4/24) (4/26)	【到達目標】 ・就職活動の進め方について計画を立てる ・就職活動のマナーについて理解することができる ・4月振り返り				⑩ (6/26) (6/28)	【到達目標】 ・「社会人としての自分を守り高める」 契約/各種保健 ・6月振り返り			
③ (5/8) (5/10)	【到達目標】 ・「社会に入るということ」 給与のしくみ/労災保険、雇用保険等/制度				⑪ (7/3) (7/5)	【到達目標】 ・国家試験衛生審査について ・マナー教育 ・学園祭準備			
④ (5/15) (5/17)	【到達目標】 ・「社会に入るということ」 制度/働き方/職場内トラブル				⑫ (7/10) (7/12)	【到達目標】 ・これまでの振り返りを行い、夏休み/夏休み後の行動目標を明確にすることができる ・学園祭準備			
⑤ (5/22) (5/24)	【到達目標】 ・「組織のなかで働くということ」 社会組織の基本的な上下関係、序列/先輩や上司との接し方/顧客、取引先				⑬ (7/17) (7/19)	【到達目標】 ・学園祭準備 ・ベルエポックコンテスト準備 ・7月振り返り			
⑥ (5/29) (5/31)	【到達目標】 ・「組織のなかで働くということ」 時間管理/ほうれんそう/文書(企画書、メール)作成 ・5月振り返り				⑭ (8/21) (8/23)	【到達目標】 ・就職活動状況を理解し、具体的なアクションプランを再構築することができる ・国家試験にむけて、実技/筆記のスケジュールを確認する ・ベルリンピック準備			
⑦ (6/5) (6/7)	【到達目標】 ・「自分を成長させるキャリアパス」 キャリアパスの考え方				⑮ (8/28) (8/30)	【定期試験】60 ・3Sで身につけた知識の確認・振り返り ・社会人としての常識を持ち合わせているか ・8月振り返り			
⑧ (6/12) (6/14)	【到達目標】 ・「社会人基礎力を高める」 3つの能力と12の能力要素				<b>【成績評価の方法と基準】</b> ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b>									

## 講義シラバス

科目名	美容実習Ⅲ (ワインディング)	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	美容師科	コース				学年	2年生		
講師名	北俣 京子	講師 プロフィール	市内サロン就職後、サロンワークで経験を積む その後北海道美容専門学校勤務 数年前よりベルエポック美容学校講師として勤務						
【授業を通じての到達目標】									
ワインディング基礎的技術を身につけ 完成時間を短縮していく									
【学習内容】									
オンベース 1/2オフベース シンメトリーを正確に収める技術を身につける									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
WD用具一式 プリント 筆記用具・名札									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/16・18)	【到達目標】 ブッキング 2本線 センターのスライス幅 シェープが正確に出来る				⑨ (6/18・20)	【到達目標】 左BS 姿勢 スライス ステム ラウンドが正確に出来る			
② (4/23・25)	【到達目標】 センターを真っすぐ収められ オフベース オフベースを正確に巻くことができる				⑩ (6/25・27)	【到達目標】 左BS 姿勢 スライス ステム ラウンドが正確に出来る			
③ (5/7・9)	【到達目標】 ロッド幅に毛を広げられる 1本 25秒				⑪ (7/2・4)	【到達目標】 個々の苦手部分を強化しレベルを上げる 全頭 23分			
④ (5/14・16)	【到達目標】 センター 面に艶があり平行に収められている 1本 24秒				⑫ (7/9・11)	【到達目標】 全体のバランスを見ながら 正確にロッドを収められている 全頭 23分			
⑤ (5/21・23)	【到達目標】 センター 面に艶がありバランス良く収められている 1本 23秒				⑬ (7/16・18)	【到達目標】 オンベース オフベース シンメトリー 面の艶を意識し、 全体のバランスが良く収められる 全頭 22分			
⑥ (5/28・30)	【到達目標】 フロント 右BS上巻きの姿勢 スライス ステム ラウンドが正確に出来る 1本 22秒				⑭ (8/20・22)	【到達目標】 オンベース オフベース シンメトリー 面の艶を意識し、 全体のバランスが良く収められる 全頭 22分			
⑦ (6/4・6)	【到達目標】 右BS下巻きのスライス ステム ラウンドが 正確に出来る 1本 21秒				⑮ (8/27・29)	【到達目標】 オンベース オフベース シンメトリー 面の艶を意識し、 全体のバランスが良く収められる 全頭 22分 時間内完成			
⑧ (6/11・13)	【到達目標】 右BS スライス ステム ラウンド 面 ゴムの掛けが正確に、バランス良く収められている 1本 20秒				【成績評価の方法と基準】				
					●小テスト50点/定期試験50点				
					●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格)				
					●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									

## 講義シラバス

科目名	美容実習Ⅱ (オールウェーブ)	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	美容師科	コース				学年	2年生		
講師名	稲川 千絵	講師 プロフィール	市内大手の美容室に勤務後、円山の個人店にて勤務をしながら2004年から本学校で国家試験科目第二課題を専門に学生をサポートしています。						

### 【授業を通じての到達目標】

国家試験実技試験合格に向けてオールウェーブ7段構成をバランス良く作れるようになる

### 【学習内容】

正確なウェーブ幅、テンションの効いた艶のあるウェーブ、リッジ、7段と縦3等分のバランスの良い額を確認作業をしながら、合格基準に近付けていく

### 【使用教科書・教材・参考図書】

AW道具一式・タオル4～5枚・筆記用具・雑巾

### 【授業時間外における学習・宿題・課題など】

毎週宿題あります

日時	授業計画	日時	授業計画
	【到達目標】		【到達目標】
① (4/18) (4/19)	国家試験での審査項目を理解し、2段目から3段目、縦1/3、7段目まで額を正確に作れるようになる	⑨ (6/20) (6/21)	額のくりぬき強化 4・5・6段目スライス留めのバランスを理解できるようになる 額25分
② (4/25) (4/26)	1段目ずつの確認作業を理解し 時間内に正確なものを作れるようになる 額23分+クロッキノール	⑩ (6/27) (6/28)	額の強化 4段目に右リフトカールを収める 額24分
③ (5/9) (5/10)	1段目馬蹄形に入る 馬蹄の毛流れを理解し スカルプチュアカールを正確に収められるようになる 額23分+クロッキノールカール	⑪ (7/4) (7/5)	額の強化 正確な右リフトカールを理解できるようになる 額23分+右リフトカール5分
④ (5/16) (5/17)	馬蹄形、スカルプチュアカールテスト 馬蹄形の理解度のチェック 馬蹄形の奥行き、幅、カールの大きさ、ピンギングの方向を理解できるようになる	⑫ (7/11) (7/12)	正確な右リフトカールのスピードアップできるようになる バランスの良い額をスピードで作れるようになる 額22分+右リフトカール4分
⑤ (5/23) (5/24)	馬蹄形の位置、奥行を正確に作れるようになって2段目～3段目をバランスよく作れるようになる 額29分	⑬ (7/18) (7/19)	額、カール苦手強化 苦手な箇所を一つでも理解し作れるようになる 額21分+右リフトカール4分
⑥ (5/30) (5/31)	左右ウェーブ幅の正確性を理解できるようになる 馬蹄形～左右ウェーブくりぬきをバランスよく作れるようになる 額28分	⑭ (8/22) (8/23)	定期試験に向けてスピード強化・正確性の理解度を深める 5・6段目抜かした全頭を25分で作れるようになる
⑦ (6/6) (6/7)	馬蹄形の位置、奥行、2段目の奥行、3段目の正確な位置に収められるようになる 額27分	⑮ (8/29) (8/30)	【定期試験】60 減点されない5・6段目抜かした全頭を25分で作れるようになる
⑧ (6/13) (6/14)	3段目までをバランスよく作り 右、左フロントサイドのくり抜きを正確につくれるようになる 額26分	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

### 【履修に当たっての心構え・留意点】

国家試験に向けての授業出席・遅刻の厳重管理と指導・忘れ物・授業態度の指導と共にオールウェーブ7段構成を作る上で額の正確性が最も重要です。

## 講義シラバス

科目名	美容実習 I (第1課題)	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	美容師科	コース				学年	2年生		
講師名	村上 敬子 (中山 里美)	講師 プロフィール	美容師としてサロン経験を積み独立。現在は美容室経営と並行しながら美容学校にて指導にあたる。						
<b>【授業を通じての到達目標】</b>									
カットの基礎知識と技術を身につけて、国家試験課題のレイヤーカットスタイルを正確に理解する。									
<b>【学習内容】</b>									
ブロッキングから全工程のカット順序・パネルの角度などを学びながら、カットの基本姿勢・基本動作を振り返る。									
<b>【使用教科書・教材・参考図書】</b>					<b>【授業時間外における学習・宿題・課題など】</b>				
カット道具一式、国家試験カット用コーム、国家試験用カットウィック、筆記用具、油性ネームペン、絆創膏、タオル、カットテキスト(開校後配布)					カットテキストの理解・復習、各自の弱点トレーニング				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① 4/16 4/19	【到達目標】 ブロッキングの手順を理解出来るようになる。  授業内容の説明。作業準備・作業手順の確認。 ブロッキングを8分以内に仕上げる。				⑨ 6/18 6/21	【到達目標】 時間内に全頭カットできるようになる。  各セクション毎に復習しながら、タイムを意識してカットする。 中間チェックをに向けてトレーニング。			
② 4/23 4/26	【到達目標】 ガイドラインのカット順序を理解出来るようになる。  基礎技術の確認① 各セクションの呼称を暗記する。				⑩ 6/25 6/28	【到達目標】 全頭カット40分(中間チェック)  レイヤーカットのつながりを作ることが出来る。 決められた長さで切る事が出来る。			
③ 5/7 5/10	【到達目標】 第3ブロックのカット順序を理解出来るようになる。  基礎技術の確認② スライスの取り方とパネルの角度と作業姿勢を学ぶ。				⑪ 7/2 7/5	【到達目標】 自分の癖を理解して正しい姿勢でカットできるようになる。  グルーブワークで動画チェック。 オンベース・姿勢などの自分の動きを客観的に見てみよう。			
④ 5/14 5/17	【到達目標】 前回までの順序を理解出来るようになる。  ブロッキング、ガイドライン、第3ブロックまでの復習。				⑫ 7/9 7/12	【到達目標】 自分の癖を理解して正しい姿勢でカットできるようになる。  グルーブワークでディスカッション。 お互いの動きを確認しながら、自分の動きを再確認する。 ※定期試験の内容告知。			
⑤ 5/21 5/24	【到達目標】 第2、第1ブロックのカットの順序を理解出来るようになる。  カット作業姿勢① スライスのとり方とパネルの角度と作業姿勢を学ぶ。				⑬ 7/16 7/19	【到達目標】 全頭を30分でカットできるようになる。  定期試験のタイムにチャレンジしてみよう。 基本動作に無駄がないか、各自の課題を自覚し改善する。			
⑥ 5/28 5/31	【到達目標】 ブロッキングからバックまでカットできるようになる。  テキストの理解度確認。 バックまでの手順の復習。 苦手な部分を各自で自覚する。				⑭ 8/20 8/23	【到達目標】 全頭カットを30分以内に完成できるようになる。  定期試験に向けてトレーニング。 わからないところを質問して、理解を深める。			
⑦ 6/4 6/7	【到達目標】 フロントガイド・両サイドのカット順序を理解できるようになる。  カットの作業姿勢② スライスのとり方とパネルの角度と作業姿勢を学ぶ。				⑮ 8/27 8/30	【定期試験】60 全頭カット30分間  時間内に完成すること。 レイヤーのつながりが正しく出来ているか。 ヘムラインのつながりが正しく出来ているか。			
⑧ 6/11 6/14	【到達目標】 全工程をカットできるようになる。  テキストの理解度確認② レイヤーカットとセイルングカットの違いを考える。				<b>【成績評価の方法と基準】</b> ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b>									
授業出席、遅刻、忘れ物、身なりの自己管理。 国家試験に向けて準備していく。									

## 講義シラバス

科目名	美容総合Ⅰ (カット&カラー サロンデザイン)	必修 選択の別	選択 必修	開講 区分	3S	授業 形態	実習	総時間数	60	時間
学科	美容師科	コース	トップスタイリスト専攻			学年	2年生			
講師名	袁島 竜二	講師 プロフィール	2007年zerohair入社、トップスタイリスト 社内技術指導担当、主にカットを指導。 ディーラー、メーカー、他サロンなどの外部講師も務める。コンテスト等にも積極的に参加し受賞歴多数							

**【授業を通じての到達目標】**

カットの原理やカラーの理論を習得し、デザインを形にできる技術やカットに合わせたカラーを身につける

**【学習内容】**

サロンワークでのヘアスタイルをイメージし、デザインやカラーを考え作れるようになる

**【使用教科書・教材・参考図書】**

ウィッグiP200s、カット ブロー スタイリング道具一式、カラー道具一式

**【授業時間外における学習・宿題・課題など】**

時間内にできなかった技術の習得

日時	授業計画	日時	授業計画
	<b>【到達目標】</b>		<b>【到達目標】</b>
① ( 4/15 )	カット ブロー、スタイリングによる仕上がりの変化の違いを理解できるようになる ウィッグ1	⑨ ( 6/24 )	カット グラデーションボブの考え方、切り方を理解できるようになる ウィッグ4
② ( 4/22 )	カット カットによるシルエットの変化展開図を理解できるようになる ウィッグ1	⑩ ( 7/1 )	カット グラデーションボブの仕上げまでの工程を理解できるようになる ウィッグ4
③ ( 5/13 )	カット セニング、質感調整、仕上げまでの行程を理解できるようになる ウィッグ1	⑪ ( 7/8 )	カット マッシュの考え方、切り方を理解できるようになる ウィッグ4
④ ( 5/20 )	カラー スタイルに合わせたデザインカラーができるようになる ウィッグ1	⑫ ( 7/22 )	カット マッシュの仕上げまでの工程を理解できるようになる ウィッグ4
⑤ ( 5/27 )	カット レイヤースタイルの考え方、切り方を理解できるようになる ウィッグ2	⑬ ( 8/19 )	カラー イメージしたものを事前にカラーで表現できるようになる ウィッグ5
⑥ ( 6/3 )	カット レイヤースタイルの仕上げまでの工程を理解できるようになる ウィッグ2	⑭ ( 8/26 )	カラー イメージしたものを事前にカラーで表現できるようになる ウィッグ5
⑦ ( 6/10 )	カラー イメージしたものを事前にカラーで表現できるようになる ウィッグ3	⑮ ( 9/2 )	<b>【定期試験】60</b> 定期試験 時間内にカットの正確さ、スタイリングの綺麗さ、デザイン性があるか、テーマに沿ったヘアデザインを作る ウィッグ5
⑧ ( 6/17 )	<b>【到達目標】</b> 中間テスト 習ったことを踏まえてカットスタイリングをする ウィッグ3	<b>【成績評価の方法と基準】</b> ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

**【履修に当たっての心構え・留意点】**

遅刻、欠席、忘れ物がないことが望ましく万が一の場合は事前に授業内容を

## 講義シラバス

科目名	美容総合 I (ブライダルヘアメイク)	必修 選択の別	選択 必修	開講 区分	3S	授業 形態	演習	総時間数	60 時間
学科	美容師科	コース	ブライダル専攻			学年	2年生		
講師名	富士智子、三谷綾佳 メイクアップアトリエ	講師 プロフィール	メイクアップアトリエはCMや広告、テレビ等の撮影現場や、ファッションショー、舞台、ドラマ、ブライダル等のモデルやタレント、アナウンサーや一般の人々のヘアメイクをはじめ、美容専門学校の講師、更に世界の4大コレクションであるNYコレクションにもJAPANチームとして参加する等、海外まで活動の場を広げているアーティストが17名所属するヘアメイク事務所です。						
【授業を通じての到達目標】									
様々な要望や内容に合わせたヘアメイクができるようになる									
【学習内容】									
様々なヘアスタイルやメイクを学ぶ									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
ヘアメイク道具一式									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/15)	【到達目標】小テスト2点 自己紹介、シラバス説明、仕事内容の説明、ブライダルについて詳しく学び、理解する				⑨ (6/24)	【到達目標】小テスト3点 シンプルなドレスに合わせたヘアメイクができるようになる(相モデル)			
② (4/22)	【到達目標】小テスト2点 ツヤ肌を意識したフルメイクをセルフでできるようになる				⑩ (7/1)	【到達目標】小テスト3点 ボリュームのあるドレスに合わせたヘアメイクができるようになる(相モデル)			
③ (5/13)	【到達目標】小テスト3点 マット肌を意識したフルメイクをセルフでできるようになる				⑪ (7/8)	【到達目標】小テスト3点 可愛いドレスに合わせたヘアメイクができるようになる			
④ (5/20)	【到達目標】小テスト3点 ツヤ肌orマット肌を意識したフルメイクを相モデルでできるようになる				⑫ (7/22)	【到達目標】小テスト3点 カラードレスに合わせたヘアメイクができるようになる			
⑤ (5/27)	【到達目標】小テスト3点 アップスタイルを作れるようになる(ウィッグを使用)				⑬ (8/19)	【到達目標】小テスト3点 各自テーマを決めてテーマに合わせたヘアメイクをする			
⑥ (6/3)	【到達目標】小テスト3点 ダウンスタイルを作れるようになる(ウィッグを使用)				⑭ (8/26)	【到達目標】小テスト3点 ヘアメイクリハーサル説明、リハーサルを想定したカウンセリングを相モデルで行う			
⑦ (6/10)	【到達目標】小テスト3点 自分が作ってみたいヘアスタイルの作り方を考える(ウィッグを使用)				⑮ (9/2)	【定期試験】60点 カウンセリングに合わせて相モデルでヘアメイクをする			
⑧ (6/17)	【到達目標】小テスト3点 相モデルで髪の長さに合わせてアップスタイルorダウンスタイルが作れるようになる				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									

## 講義シラバス

科目名	美容総合Ⅰ (サロスタイル撮影)	必修 選択の別	選択 必修	開講 区分	3S	授業 形態	講義	総時間数	60 時間
学科	美容師科	コース	トップスタイリスト専攻			学年	2年生		
講師名	鈴木 孝範 (佐々木、眞所)	講師 プロフィール	札幌大通のデザインサロンONTHE アバンギャルドなヘアデザインやデザインカラーを得意とし個性的なスタッフで構成される唯一無二のサロン						

### 【授業を通じての到達目標】

プロの作品作りに触れ、美容を通し自分自身の趣味嗜好、世界観、得意技能を発見、拡大、成長を目的としそれぞれがテーマに沿ったクオリティの高い作品を完成させる

### 【学習内容】

リアルスタイル、クリエイティブスタイルのヘアカラーテクニックを学び、フォト撮影見学、フォト作品作り、フォトコンテストを通じイメージを形にするテクニック、作品をよりよく見せるポイントを身につける

### 【使用教科書・教材・参考図書】

必要に応じ カット道具 スタイルング道具 カラー道具一式 スマートフォン

### 【授業時間外における学習・宿題・課題など】

作品撮り イメージ作り ウィッグ制作

日時	授業計画	日時	授業計画
① (4/15)	【到達目標】 撮影基礎、カメラ、スマホ、構図、背景その1 全体ブリーチオンカラー(1色)ウィック①	⑨ (6/24)	【到達目標】 撮影基礎、光、当て方、自然光使い方 その2 全体ブリーチオンカラー(1色)ウィック③
② (4/22)	【到達目標】 撮影基礎、カメラ、スマホ、構図、背景その1 全体ブリーチオンカラー(1色)ウィック①	⑩ (7/1)	【到達目標】 撮影基礎、光、当て方、自然光使い方 その2 全体ブリーチオンカラー(1色)ウィック③
③ (5/13)	【到達目標】 撮影基礎、光、当て方、自然光使い方 その1 全体ブリーチオンカラー(1色)ウィック①	⑪ (7/8)	【到達目標】 ウィッグ撮影用、パーツ制作 根元ブリーチオンカラー(ルーツのみブリーチ)ウィック④
④ (5/20)	【到達目標】 撮影基礎、光、当て方、自然光使い方 その1 全体ブリーチオンカラー(1色)ウィック①	⑫ (7/22)	【到達目標】 ウィッグ撮影用、パーツ制作 根元ブリーチオンカラー(ルーツのみブリーチ)ウィック④
⑤ (5/27)	【到達目標】 ウィッグ撮影、撮影用スタイリング 全体ブリーチオンカラー(デザイン、セパレート)ウィック②	⑬ (8/19)	【到達目標】 テーマ作成 ウィッグ撮影用、パーツ制作 中間毛先ブリーチオンカラー(全頭)ウィック④
⑥ (6/3)	【到達目標】 ウィッグ撮影、撮影用スタイリング 全体ブリーチオンカラー(デザイン、セパレート)ウィック②	⑭ (8/26)	【到達目標】 テーマ作成 ウィッグ撮影用、パーツ制作 中間毛先ブリーチオンカラー(全頭)ウィック④
⑦ (6/10)	【到達目標】 撮影基礎、カメラ、スマホ、構図、背景その2 全体ブリーチオンカラー(デザイン修正)ウィック②	⑮ (9/2)	【定期試験】50 作品発表
⑧ (6/17)	【到達目標】 撮影基礎、カメラ、スマホ、構図、背景その2 全体ブリーチオンカラー(デザイン修正)ウィック②	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格)  ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

### 【履修に当たっての心構え・留意点】

## 講義シラバス

科目名	美容総合Ⅰ (ウェディングプロデュース)	必修 選択の別	選択 必修	開講 区分	3S	授業 形態	講義	総時間数	60	時間
学科	美容師科	コース				学年	2年生			
講師名	川崎 みゆき	講師 プロフィール	ウェディングプランナー歴15年以上のキャリアを持ち、海外での経験から欧米ウェディングの知識も豊富。約10年以上ほど前からブライダルの講師も務める。							

### 【授業を通じての到達目標】

ブライダルの概要を理解し、幸せな花嫁を作り上げる要素を美容の観点だけでなく多方面から学ぶことで、幅広い角度のウェディングスタイルを学習する。またアソシエイトブライダルコーディネーター認定試験合格、およびプロとして必要なブライダルに関する知識を取得・理解する。

### 【学習内容】

ブライダルに関する基礎知識に加え、ブライダルの現場見学や、現場に携わっている方々をゲストに招き、「今」のブライダルを知る。また、ブライダルアイテムの制作体験などを通じてブライダルの世界観を学ぶ。

### 【使用教科書・教材・参考図書】

ブライダルコーディネーター テキスト スタンダード

### 【授業時間外における学習・宿題・課題など】

日時	授業計画	日時	授業計画
	【到達目標】		【到達目標】
① (4/15)	オリエンテーション: 認定試験についての説明とシラバスを理解する。授業の心構えの確認。今後のスケジュール確認。	⑨ (6/24)	① 衣装・衣装小物について学ぶ(和装) 男性、女性ともに衣装だけでなく、小物についても学ぶ。
② (4/22)	① 結婚の定義／歴史と文化 結婚を定義から学習し、現代に至るまでの結婚にまつわる歴史を知る。また実際の結婚式を動画などを通じて雰囲気を読み解く。	⑩ (7/1)	<体験授業> 和装小物製作／和装に合う小物制作。和装着用時の立ち振る舞いや小物の合わせ方などを知る。
③ (5/13)	② 結婚の定義／歴史と文化 結婚を定義から学習し、現代に至るまでの結婚にまつわる歴史を知る。また実際の結婚式を動画などを通じて雰囲気を読み解く。	⑪ (7/8)	② 衣装・衣装小物について学ぶ(洋装) 男性、女性ともに衣装だけでなく、小物についても学ぶ。
④ (5/20)	① 挙式: 日本で行われている挙式について学ぶ。キリスト教式、神前式、仏前式、人前式など。それぞれの歴史、進行、しきたり、特徴などを教科書だけでなく、写真や動画などを通じて学び、理解する。	⑫ (7/22)	② 映画鑑賞: 欧米スタイルの結婚式の復習と理解を深める。レポート提出
⑤ (5/27)	② 挙式: 日本で行われている挙式について学ぶ。キリスト教式、神前式、仏前式、人前式など。それぞれの歴史、進行、しきたり、特徴などを教科書だけでなく、写真や動画などを通じて学び、理解する。	⑬ (8/19)	ブライダルビジネス・ブライダル関連業種について学ぶ。ビジネスとしての結婚式、またブライダルマーケットを知る。現在の結婚市場を理解する。
⑥ (6/3)	* <体験授業> 挙式会場見学: 実際に結婚式が行われる会場を訪れお話を伺う。	⑭ (8/26)	定期試験に向けての授業まとめ
⑦ (6/10)	海外挙式・欧米を中心とした世界の結婚式について学ぶ。様々な価値観や文化に基づく結婚式を知るとともに、理解を深める。	⑮ (9/2)	【定期試験】60 前期定期試験
⑧ (6/17)	① 映画鑑賞: 欧米スタイルの結婚式の復習と理解を深める。レポート提出		【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。

### 【履修に当たっての心構え・留意点】

\* 会場やゲスト講師のスケジュール、都合によって日程や内容が変更することがあります

## 講義シラバス

科目名	美容総合 I (サロンワーク&アシスタント技術)	必修 選択の別	選択 必修	開講 区分	3S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	美容師科	コース	トップスタイリスト専攻			学年	2年生		
講師名	伊藤 元気	講師 プロフィール	ウエルジャパン株式会社に入社して11年目になります 現在はPD VISEO Smart Salonの店長。 ベルエポックの講師5年目です。						

### 【授業を通じての到達目標】

サロン入社後、即戦力となるパーマ、シャンプー、スタイリングなどのアシスタント業務や接客、コミュニケーション力、美容師としての在り方、考え方を学ぶ。

### 【学習内容】

アシスタントとしての在り方、考え方、技術を学ぶ！

### 【使用教科書・教材・参考図書】

パーマ道具、ブロー道具、ヘアアイロン、ウィッグ、筆記用具

### 【授業時間外における学習・宿題・課題など】

日時	授業計画	日時	授業計画
① (4/16)	【到達目標】 シャンプー、ドライ/レディースカット、パーマ練習&パーマヘルプ	⑨ (6/18)	【到達目標】 シャンプー、ドライ、スタイリング
② (4/23)	【到達目標】 シャンプー、ドライ/レディースカット、パーマ練習&パーマヘルプ	⑩ (6/25)	【到達目標】 シャンプー、ドライ、スタイリング
③ (5/7)	【到達目標】 シャンプー、ドライ/メンズカット、パーマ練習&パーマヘルプ	⑪ (7/2)	【到達目標】 シャンプー、ドライ、スタイリング
④ (5/14)	【到達目標】 シャンプー、ドライ/メンズカット、パーマ練習&パーマヘルプ	⑫ (7/9)	【到達目標】 シャンプー、ドライ、スタイリング
⑤ (5/21)	【到達目標】 シャンプー、ドライ、スタイリング/パーマ&パーマヘルプ	⑬ (7/16)	【到達目標】 シャンプー、ドライ、スタイリング
⑥ (5/28)	【到達目標】 シャンプー、ドライ、スタイリング/パーマ&パーマヘルプ	⑭ (8/20)	【到達目標】 シャンプー、ドライ、スタイリング
⑦ (6/4)	【到達目標】 シャンプー、ドライ、スタイリング/パーマ&パーマヘルプ	⑮ (8/27)	【定期試験】50 シャンプー、ドライ、スタイリング
⑧ (6/11)	【到達目標】 シャンプー、ドライ、スタイリング/パーマ&パーマヘルプ	<b>【成績評価の方法と基準】</b> ●小テスト50点/定期試験50点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格)  ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b>			

## 講義シラバス

科目名	美容総合 I (ドレススタイリング)	必修 選択の別	選択 必修	開講 区分	3S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	美容師科			コース		学年	2年生		
講師名	藤 なつき	講師 プロフィール	札幌ベルエポック専門学校を卒業し、美容、ブライダル会社にてコーディネーターヘアメイクとして勤務。現在、フリーランスのヘアメイク。						
<b>【授業を通じての到達目標】</b>									
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヘア、メイクのスピードが早くできるようになる。</li> <li>・ドレスを綺麗にみせれるようになる。</li> <li>・ドレス、ヘアメイクのトータルバランスを考え仕上げられるようになる</li> </ul>									
<b>【学習内容】</b>									
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブライダルの基本的な洋装ヘアセットができるようになる。</li> <li>・時間短縮の方法を学びお色直しを想定し実践的にドレスを着せ替えたり学習する。</li> </ul>									
<b>【使用教科書・教材・参考図書】</b>					<b>【授業時間外における学習・宿題・課題など】</b>				
ヘアメイク道具一式、筆記用具					1、事前準備 2、相モデルに合うヘアメイクを考えてくる 3、ヘアメイク作品の整理				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/16)	<b>【到達目標】</b> ・自己紹介、イント、ライン、サイズ感、お直し方を習得する。 ・ドレスの着せ方のポイント				⑨ (6/18)	<b>【到達目標】</b> ・拳式はシニヨンススタイル、お色直しスタイルは自由(ドレス着用) ・時間を意識し、ドレスの着せ替え、ヘアメイクチェンジを習得する(相モデル1人目)			
② (4/23)	<b>【到達目標】</b> ・ブライダルメイクのつや肌、質感を出せるようになる (相モデル・ドレス着用)				⑩ (6/25)	<b>【到達目標】</b> ・拳式はシニヨンススタイル、お色直しスタイルは自由(ドレス着用) ・時間を意識し、ドレスの着せ替え、ヘアメイクチェンジを習得する(相モデル2人目)			
③ (5/7)	<b>【到達目標】</b> ・ウィッグでヘアセットのクオリティ、レパートリーを増やす。				⑪ (7/2)	<b>【到達目標】</b> ・髪の短い人のヘアセット、ブローができるようになる。 ・ホットカーラー、ドライヤー、スプレイヤー、ブローブラシ使用 (国家試験レイヤーウィッグ使用)			
④ (5/14)	<b>【到達目標】</b> ・人頭でヘアセット(髪質、頭の形、かざりのバランスを考えヘアセット)				⑫ (7/9)	<b>【到達目標】</b> ・面をとりいれた和装にあうヘアを作れるようになる。(かつら風とサイドボリューム)			
⑤ (5/21)	<b>【到達目標】</b> ・お花をたくさん使用したヘアメイク、撮影(相モデルorグループワーク)				⑬ (7/16)	<b>【到達目標】</b> ・人頭で和装をイメージしたヘアセット(バランス、ボリューム感)			
⑥ (5/28)	<b>【到達目標】</b> ・ナチュラルな花嫁様を想定しヘアメイクができるようになる。 (ナチュラルな中にもメリハリ意識！ドレス着用！)				⑭ (8/20)	<b>【到達目標】</b> ・ウィッグでロングからポブにまとめる方法を習得する(面、カール2パターン) ・サイドにボリュームを持つてくるスタイルを人頭で作れるようになる (ウィッグ、相モデル)			
⑦ (6/4)	<b>【到達目標】</b> ・シンプル好きな落ちついた花嫁様を想定しヘアメイクができるようになる。 (タイトなヘアを作れるようになる。)				⑮ (8/27)	<b>【定期試験】</b> ・ドレスにあわせたブライダルヘアメイク60分			
⑧ (6/11)	<b>【到達目標】</b> ・化粧が濃いめ花嫁様を想定しヘアメイクができるようになる。 (カールヘア、つけまつげをつけれるようになる)				<b>【成績評価の方法と基準】</b> ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)				
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b>									
・忘れ物をしない！事前準備をしっかりとる！					●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				

## 講義シラバス

科目名	美容技術理論Ⅲ	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	美容師科	コース				学年	2年生		
講師名	飯嶋 美智江	講師 プロフィール	異業種より美容業界へ転職し、美容師と着付け師範の資格を取得。サロンワークを経て、美容学校の教職に就き30年目を迎える。これまでの国家試験科目を含む実技授業及びコンテスト指導の経験を活かした内容の授業を心掛け、現在は美容技術理論を担当。						
【授業を通じての到達目標】									
美容師国家試験に向けた基礎知識の理解を深めて、応用が利く能力を高めることを目標とする。									
【学習内容】									
1年次に学んだ学習内容の基礎知識を強化し、美容師としての幅広い技術と理論を学び、国家試験の過去問題と出題傾向に関連づけた解説を中心に行う。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
美容技術理論①教科書、B5判ノート(理論専用ノート)、筆記用具、					教科書の写真・図の理解を深める。ワークブック過去問対策(コピー使用)				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/17)	【到達目標】 授業の意味を理解してもらう 美容技術に必要な人体各部名称と作業姿勢、美容用具の特徴・目的を国家試験の出題傾向に合わせて理解する。				⑨ (6/19)	【到達目標】 ヘアセッティング① <オリジナルセット～コームアウト><カールとウェーブの名称・種類・方向性・ベースの種類>理論を国家試験の出題傾向に合わせて理解する。			
② (4/24)	【到達目標】 シャンプーング① <目的・種類・成分・注意事項・サイドシャンプー・バックシャンプー>理論を国家試験の出題傾向に合わせて理解する。				⑩ (6/26)	【到達目標】 ※授業配信 保護者向け ヘアセッティング② <ピンニング・ヘアウェービング・ブロードドライ・バックコーミング・ウィッグとヘアピース>理論を国家試験の出題傾向に合わせて理解する。			
③ (5/8)	【到達目標】 シャンプーング② <リンス・コンディショナー・トリートメントの違い・成分、スキャルプトリートメント>理論を国家試験の出題傾向に合わせて理解する。				⑪ (7/3)	【到達目標】 パーマントウェーブ① <毛髪の構造とウェーブ形成の仕組み、パーマ剤の種類>理論を国家試験の出題傾向に合わせて理解する。			
④ (5/15)	【到達目標】 ヘアデザイン <錯覚現象を活かしたデザインとバランス>理論を国家試験の出題傾向に合わせて理解する。				⑫ (7/10)	【到達目標】 パーマントウェーブ② <パーマントウェーブ技術の手順、注意事項、縮毛矯正>理論を国家試験の出題傾向に合わせて理解する。			
⑤ (5/22)	【到達目標】 ヘアカッティング① <目的、正しい姿勢、美容刃物、基礎理論>理論を国家試験の出題傾向に合わせて理解する。				⑬ (7/17)	【到達目標】 ヘアカラーリング <ヘアカラーの種類とタイプ別特徴、染毛のメカニズム、色の基本、ヘアブリーチのポイント>理論を国家試験の出題傾向に合わせて理解する。			
⑥ (5/29)	【到達目標】 ヘアカッティング② <ベーシックなカット技法、シザーズとレザーによるカット技法>理論を国家試験の出題傾向に合わせて理解する。				⑭ (8/21)	【到達目標】 <定期試験対策> 美容技術理論①教科書全般より定期試験対策として重要ポイントの強化、理解を深める。			
⑦ (6/5)	【到達目標】 理解度確認テストに向けた復習(解説)1～6週目の授業内容の強化で理解を深める。				⑮ (8/28)	【定期試験】60点 <定期試験> 4択問題を中心に行い、読解力と応用力を鍛えることを目的とする。			
⑧ (6/12)	【到達目標】 <理解度確認テスト> 各章のこれまでの理解度と弱点を自覚する。				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									
問題意識をもって授業への参加を心がけよう!!									

## 講義シラバス

科目名	保健Ⅲ	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	美容師科	コース				学年	2年生		
講師名	岡田 弥生	講師 プロフィール	看護師、母としての経験を活かし、いろいろな意味で皆さんのベルの母になれたらいいです。						

**【授業を通じての到達目標】**

美容業に従事する者にとって密接な関係にある保健について内容を十分に理解し、知識を得る。国家試験に向けてポイントを整理することができる。

**【学習内容】**

0

**【使用教科書・教材・参考図書】**

**【授業時間外における学習・宿題・課題など】**

筆記用具・指定教科書・シラバス・配布資料・各自使用道具

日時	授業計画	日時	授業計画
① (4/19)	【到達目標】 自己紹介を通してを互いを理解していく。なぜ保健の学習が必要か理解する	⑨ (6/20)	【到達目標】 皮膚付属器の構造について理解する
② (4/25)	【到達目標】 頭部、顔部、頸部の体表解剖学、骨格系について理解する	⑩ (6/27)	【到達目標】 皮膚の循環器と神経系について理解する
③ (5/9)	【到達目標】 筋系、神経系感覚器について理解する	⑪ (7/4)	【到達目標】 皮膚と付属器の生理機能について理解する
④ (5/16)	【到達目標】 血液免疫系循環器系の知識を深め理解する	⑫ (7/11)	【到達目標】 皮膚と付属器官の保健について理解する
⑤ (5/23)	【到達目標】 呼吸器の成り立ちについて理解する(学習後確認テストの施行)	⑬ (7/18)	【到達目標】 皮膚と付属器官の疾患について理解する
⑥ (5/30)	【到達目標】 消化器官の働きについて理解し知識を深める。	⑭ (8/22)	【到達目標】 これまでの授業の内容を理解しているか復習し定期テストテストに備える
⑦ (6/6)	【到達目標】 これまでの授業の内容を理解しているか復習、確認。	⑮ (8/29)	【定期試験】50 人体の構造及び機能、皮膚科学から出題。
⑧ (6/13)	【到達目標】 皮膚の構造について理解する	<b>【成績評価の方法と基準】</b> ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

**【履修に当たっての心構え・留意点】**

## 講義シラバス

科目名	衛生管理Ⅲ	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	美容師科	コース				学年	2年生		
講師名	沖田 史代	講師 プロフィール	看護師として病院に勤務後、2018年より札幌ベルエポック美容専門学校にて講師として保健、衛生管理を担当しています。						
<b>【授業を通じての到達目標】</b>									
美容師は髪や頭皮など人の身体に直接触れる仕事なので、使用する器具や施術における衛生管理の重要性と知識が習得できる									
<b>【学習内容】</b>									
美容師に必要な衛生管理の知識として、「公衆衛生」「環境衛生」「感染症」「消毒法」を教科書を中心として解説し、練習問題を行う。国家試験に向けてのポイントを整理し確認していく。									
<b>【使用教科書・教材・参考図書】</b>					<b>【授業時間外における学習・宿題・課題など】</b>				
衛生管理の教科書、プリント									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/17)	【到達目標】 公衆衛生とは何か、どのように発展してきたのか歴史を学び、わが国の公衆衛生の歩みについて理解できる。				⑨ (6/19)	【到達目標】 空気・飛沫を介して感染する感染症についての知識が習得できる。飲食物を介して感染する感染症についての知識が習得できる。			
② (4/24)	【到達目標】 公衆衛生の第一機関としての役割を担っている保健所のはたらきと美容師との関わりについて理解できる。母子保健について理解できる。				⑩ (6/26)	【到達目標】 血液等を介して感染する感染症についての知識が習得できる。動物・節足動物を介して感染する感染症についての知識が習得できる。			
③ (5/8)	【到達目標】 成人・高齢者保健、精神保健について理解し、平均寿命、健康増進、生活習慣病などの知識が習得できる。				⑪ (7/3)	【到達目標】 消毒とは何か、消毒の意義について理解できる。消毒に関連のある法の規定について理解できる。			
④ (5/15)	【到達目標】 環境衛生とは何か、目的や意義を理解する。空気環境と人の健康の関わりについての知識が習得できる。				⑫ (7/10)	【到達目標】 消毒法と適用上の注意について理解できる。理学的消毒法についての知識が習得できる。			
⑤ (5/22)	【到達目標】 人が生活を送るうえで必要不可欠な衣服、住居の衛生、及び上下水道についての知識が習得できる。				⑬ (7/17)	【到達目標】 化学的消毒法についての知識が習得できる。			
⑥ (5/29)	【到達目標】 廃棄物処理、環境衛生のなかでさまざまな感染症の原因となる衛生害虫やネズミについての知識が習得できる。環境保全について理解できる。				⑭ (8/21)	【到達目標】 消毒法実習・・・各種消毒薬、器具の使い方、消毒薬希釈法、美容所の消毒の実際について理解できる。			
⑦ (6/5)	【到達目標】 感染症と人間の社会生活、人と感染症の歴史が理解できる。感染症と法律、感染症の分類についての知識が習得できる。				⑮ (8/28)	【定期試験】60 定期試験			
⑧ (6/12)	【到達目標】 感染症の原因となる病原微生物についての知識が習得できる。感染症の予防について理解できる。				<b>【成績評価の方法と基準】</b> ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b>									
授業出席・遅刻の管理と指導。忘れ物、授業態度の指導									

## 講義シラバス

科目名	関係法規 I	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	美容師科	コース				学年	2年生		
講師名	阿部 弘	講師 プロフィール	1979年 中央大学法学部卒業 法学士 同年 北海道拓殖銀行入行(10店舗を経験し本部では法務を担当) 1998年 拓銀破綻の為、北洋銀行に転籍(東京支店副支店長) 2001年 北洋銀行を退職し起業・独立 (株)フォーティフォー、Future Createを経営する傍ら 専門学校などの講師を務め現在に至る。						
【授業を通じての到達目標】									
美容師国家試験「関係法規」の内容を習得する。									
【学習内容】									
美容師国家試験「関係法規」の内容をテキストとワークブックを用いて指導。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
美容師国家試験「関係法規・制度」テキスト ワークブック・プリント					ワークブックなどの復習				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/18)	【到達目標】 ※オリエンテーション 美容師試験の全体像 「関係法規」の全体像の説明 テキスト構成・授業の留意事項の説明				⑨ (6/20)	【到達目標】 ～～小テスト②～～ 第4節 施設(理容所・美容所)に関する規定① 用語解説 美容所の解説			
② (4/25)	【到達目標】 第1章 法の概要 第1節 社会生活における法の役割 第2節 法の形式 第3節 衛生法規の概要 第4節 理容師法・美容師法と付属法令				⑩ (6/27)	【到達目標】 第4節 施設(理容所・美容所)に関する規定② 開設者が講ずべき衛生措置 美容所以外の業務 ※ワークブック演習			
③ (5/9)	【到達目標】 第2章 衛生行政の概要 第1節 衛生行政の意義と歴史 第2節 衛生行政の分類と生活衛生行政の内容 第3節 衛生行政を担う行政機関 ※ワークブック演習				⑪ (7/4)	【到達目標】 第4節 施設(理容所・美容所)に関する規定③ 第5節 立ち入り検査と環境衛生監視員 ※ワークブック演習			
④ (5/16)	【到達目標】 ～～小テスト①～～ 第3章 理容師法・美容師法 第1節 目的 第2節 用語の定義				⑫ (7/11)	【到達目標】 ～～小テスト③～～ 第6節 違反者等に対する行政処分 第7節 罰則 ※ワークブック演習			
⑤ (5/23)	【到達目標】 第3節 罰 (理容師・美容師)に関する定義p49 ●試験や学ぶ内容 ●美容師の義務、手続き、罰則 ※ワークブック演習				⑬ (7/18)	【到達目標】 第4章 関連法規 理容業・美容業の運営に関する法律 理容業・美容業の衛生に関する法律 理容業・美容業の消費者保護に関する法律 ※ワークブック演習			
⑥ (5/30)	【到達目標】 第3節 罰 (理容師・美容師)に関する規定② 美容師免許に関する規定 ※ワークブック演習				⑭ (8/22)	【到達目標】 ～～小テスト④～～ 総まとめ ※ワークブック演習			
⑦ (6/6)	【到達目標】 第3節 罰 (理容師・美容師)に関する規定③ 美容師の義務 業務停止・取り消し・再免許				⑮ (8/29)	【定期試験】50 定期試験と解説			
⑧ (6/13)	【到達目標】 第3節 人(理容師・美容師)に関する規定④ 管理美容師 ※ワークブック演習				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									

## 講義シラバス

科目名	国家試験対策講座Ⅰ	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	美容師科	コース				学年	2年生		
講師名	大澤 慶太	講師 プロフィール	原宿ベル第1期卒業。美容師、ヘアメイクを経験し、現場で働きながら原宿ベルの講師として教育に携わり様々な授業を担当してきました。現在は座学の授業を主に担当。						

**【授業を通じての到達目標】**

美容師国家試験に向けて、それぞれがどう学ぶべきか考える。問題を読むこと、解くことになれる。国家試験の問題について傾向を知り、理解することで、考える力を身に付ける。

**【学習内容】**

問題を解く、考える、作成する

**【使用教科書・教材・参考図書】**

筆記科目教科書、プリント、筆記用具、ノート(ルーズリーフも可)

**【授業時間外における学習・宿題・課題など】**

日時	授業計画	日時	授業計画
① (4/17,18)	【到達目標】 国家試験の筆記試験の内容について理解する 国家試験に合格するために、自分自身どう取り組むかを考える 初回持ち物は筆記用具のみ	⑨ (6/19,20)	【到達目標】 筆記問題を解く、解答確認
② (4/24,25)	【到達目標】 国家試験の筆記試験の内容について理解する 国家試験に合格するために、自分自身どう取り組むかを考える 初回持ち物は筆記用具のみ	⑩ (6/26,27)	【到達目標】 解説を理解する
③ (5/8,9)	【到達目標】 筆記問題を解く、解答確認	⑪ (7/3,4)	【到達目標】 筆記問題を考えてみる
④ (5/15,16)	【到達目標】 解説を理解する	⑫ (7/10,11)	【到達目標】 筆記問題を解く、解答確認
⑤ (5/22,23)	【到達目標】 筆記問題を考えてみる	⑬ (7/17,18)	【到達目標】 解説を理解する
⑥ (5/29,30)	【到達目標】 筆記問題を解く、解答確認	⑭ (8/21,22)	【到達目標】 筆記問題を考えてみる
⑦ (6/5,6)	【到達目標】 解説を理解する	⑮ (8/28,29)	【定期試験】 今までの作成問題から定期試験
⑧ (6/12,13)	【到達目標】 筆記問題を考えてみる	<b>【成績評価の方法と基準】</b> ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

**【履修に当たっての心構え・留意点】**

聞いたり見たりしたことは、自ら書いたり言葉にして発することで知識が定着します。  
授業内容は、各自ノートにしっかり書いて、提出してもらいます。